

平成27年

上砂川町議会会議録

第1回臨時会

上砂川町議会

上砂川町議会会議録目次

出席議員	1
説明のため出席した者	1
事務局職員出席者	1

平成27年第1回臨時会

(1月16日)

議事日程	2
会議録署名議員	2
開会の宣告	2
開議の宣告	2
会議録署名議員指名について	2
会期決定について	2
新年の挨拶	2
議案第 1号 平成26年度上砂川町一般会計補正予算(第5号)(原案可決)	4
閉会の宣告	5

出 席 議 員

議席 番号	氏 名	1 臨
		1.16
1	伊 藤 充 章	○
2	川 岸 清 彦	○
3	吉 川 洋	○
4	斎 藤 勝 男	○
5	数 馬 尚	○
6	高 橋 成 和	○
7	横 溝 一 成	○
8	大 内 兆 春	○
9	堀 内 哲 夫	○

説 明 の た め 出 席 し た 者

役 職 名	氏 名	1 臨
		1.16
町 長	奥 山 光 一	○
副 町 長	林 智 明	○
教 育 長	飯 山 重 信	○
教 育 委 員 長	栗 原 順 道	○
監 査 委 員	横 林 典 夫	○
議 会 事 務 局 長	中 島 隆 行	○
監 査 事 務 局 長		
総 務 課 長	米 田 淳 一	○
企 画 振 興 課 長	浅 利 基 行	○
住 民 課 長	渡 辺 修 一	○
福 祉 課 長	西 村 英 世	○
税 務 出 納 課 長	永 井 孝 一	○
税 務 出 納 課 参 事	高 橋 良	—
教 育 次 長	前 田 厚	○
企 画 振 興 課 技 師 長	佐 藤 康 弘	○

事 務 局 職 員 出 席 者

職 名	氏 名	1 臨
		1.16
議 会 事 務 局 長	中 島 隆 行	○
書 記	三 上 美 知 子	○

平成 2 7 年

上砂川町議会第 1 回臨時会会議録（第 1 日）

1 月 1 6 日（金曜日）午前 1 0 時 0 0 分 開 会
午前 1 0 時 1 8 分 閉 会

○議事日程 第 1 号

- 第 1 会議録署名議員指名について
- 第 2 会期決定について
1 月 1 6 日 1 日間
- 第 3 議案第 1 号 平成 2 6 年度上砂川
町一般会計補正予算（第 5 号）

○会議録署名議員

2 番 川 岸 清 彦
3 番 吉 川 洋

◎開会の宣告

○議長（堀内哲夫） おはようございます。ただいまの出席議員は 9 名です。

理事者側につきましては、全員出席しております。

定足数に達しておりますので、平成 27 年第 1 回上砂川町議会臨時会は成立いたしましたので、開会いたします。

（開会 午前 1 0 時 0 0 分）

◎開議の宣告

○議長（堀内哲夫） 直ちに本日の会議を開きます。

◎会議録署名議員指名について

○議長（堀内哲夫） 日程第 1、会議録署名議員指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第 124 条の規定によって、2 番、川岸議員、3 番、吉川議員を指名いたします。よろしく願います。

◎会期決定について

○議長（堀内哲夫） 日程第 2、会期決定について議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、本日 1 日にしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（堀内哲夫） 異議なしと認めます。

よって、会期は、本日 1 日に決定いたしました。

◎新年の挨拶

○議長（堀内哲夫） ここで、平成 27 年を迎え初めての議会でございますので、町長、教育委員長からご挨拶をいただきたいと思っております。初めに、奥山町長、ご挨拶をお願いいたします。

○町長（奥山光一） 議長のご指示がありましたので、新年初議会に当たり、ご挨拶を申し上げます。

改めまして議員の皆さん、明けましておめでとうございます。皆さんにおかれましては、2015 年の輝かしい初春をご家族ともどもご壮健でお迎えのこととお喜びを申し上げます。さて、私ごとでございますが、前町長の退任によりまして、その後任として昨年 4 月に町長に就任をさせていただきました。早いもので 9 カ月が経過いたし、この間堀内議長を初め、議員各位には町政運営初め、諸課題解決に向け温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。改めて昨年を顧みますと、安倍政権は国民の高い支持率のもと、デフレ脱却と円高是正を目指す 3 本の矢からなるいわゆるア

ベノミクスを進めたところ、国内景気は穏やかな回復基調にあるものの、地方においてはその効果が及ばず、私どもを取り巻く状況は昨年4月の消費税の引き上げや急激な円安による物価上昇が続く中、実賃金の引き上げについてはこれに追いつかず、個人消費の低迷など、地方経済を含め依然として厳しい状況に置かれた1年であったと思うところであります。

このような中、政府は昨年の12月の衆議院総選挙の結果を受け、12月27日には経済の好循環を確かなものとするとともに地方にアベノミクスの効果を広く行き渡らすことを目指した緊急財政対策として、追加財政需要を含め総額3.5兆円規模の補正予算の閣議決定を行い、また2015年度当初予算につきましても1月14日の閣議において96兆3,000億程度となる過去最大の当初予算を閣議決定をし、年度内成立を目指したところであります。社会保障費の増嵩に加え、防衛費の増加など歳出抑制とはならず、一方では新たな借金となる国債発行高は36兆8,000億円と前年度よりも4兆4,000億円が減額となりましたが、依然として国債依存体質は変わらず、危機的財政状況になっていると考えるものでございます。

こうした中、地方を支える地方交付税につきましても、税収の伸長により別枠加算の一部を削減しつつも、出口ベースでは前年度比1,000億円減の16兆8,000億円となる見込みでございます。また、まち・ひと・しごと創生事業費については補正予算と合わせて1兆円を計上し、地方の人口減少対策を支援するとしております。このまち・ひと・しごと創生総合戦略であります。ご承知のとおり、国における長期ビジョンを踏まえ、各自治体のみならず地方の課題、地域の課題に関し自主性、主体性を持って平成27年度において平成31年度までの5カ年で地方版総合戦略の策定が求められているところであります。地方版総合戦略は、従来の取り組みにとらわれず、効果的な施策を定めるもので、国においてはやる気のある自治体に

しか支援しないというふうにされております。まさに地方自治体の力量が試されるものと考えているものでございます。このことは、議員を初め、町民の皆様、そして職員が一丸となってしっかりと具体的な施策をまとめていくために全力を傾注していきたいというふうに考えているところでございます。

こうした中、現在平成27年度の予算編成を進めておりますが、私にとりましては初めての本格的な予算編成となります。国の動向に対して情報のアンテナを広げながら、さらには国の制度改正に伴う教育制度改革や介護予防、生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの検討も進めていかなければならず、本町の最重要課題であります定住対策や少子化対策などの施策を含め、このふるさと上砂川を持続可能な町にしていかなければならないと考えております。いずれにいたしましても、町民の皆さんがこの町で安全で安心して暮らせ、そして活力とにぎわいのある町づくりに向け、職員と一丸となって町政運営に当たってまいり決意でありますので、議員各位にはさらなるご支援とご協力をお願い申し上げ、初議会に当たっての挨拶とさせていただきます。ことし1年どうぞよろしく願いいたします。

○議長（堀内哲夫） 次、栗原教育委員長、ご挨拶をお願いします。

○教育委員長（栗原順道） 議長のご配慮によりまして、平成27年度の初議会に当たりまして教育委員会を代表して一言ご挨拶を申し上げます。

改めまして、明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、新年を健やかに迎えることとお喜び申し上げます。また、日ごろより教育行政の推進に対し、深いご理解とご協力をいただき、まことにありがとうございます。昨年を振り返りますと、国内外ともにいろいろな出来事がありました。本年も21世紀を担う子供たちの確かな学力の向上には学校、家庭、地域が一体となった総合的な取り組みが必要であり、各種事業を一

一つ一つ確実に進めることが大切と考えております。限りない可能性を秘めた子供たちを力いっぱい伸ばす質の高い教育を築くため、引き続き学校力の強化、家庭学習の推進は、教育に携わる者はもちろんのこと、社会全体の役割であると思っております。子供たちの可能性は無限であり、未来へ羽ばたくエネルギーを秘めております。それを伸ばし、輝かせ、育てることが教育の果たす使命であり、子供たちが健やかに成長していけるよう取り込んでまいりたいと存じます。

結びに、新しい年が子供たちにとって健やかに成長できるすばらしい年になりますように、本年も引き続き皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとりまして明るく希望に満ちた実り多い年となりますよう心からご祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

○議長（堀内哲夫） 私からも一言ご挨拶を申し上げます。

改めまして、明けましておめでとうございます。議員、理事者の皆様方におかれましては、平成27年の輝かしい新春をご家族ともどもご健勝でお迎えになられましたことと心からお喜びを申し上げます。

本年は、戦後70年となる節目の年を迎えます。戦後と言われる時代がこのように続いていることは、まことにすばらしいことであり、今後も平和なときがいつまでも続くことを願うものであります。また、その継続のために努力をしていかなければならないと思うところであります。

現在町にあっては、新年度予算編成作業が続いているところでございます。この予算につきましても、国の動向を見据えつつ、着実な財政再建と安定した行政運営を目指した予算を期待しているところであります。議会といたしましても、議事機関として町民の皆様の生活を守るための予算案を慎重に審議し、その役割を務めてまいります。また、国から求められております地方版総合戦略の作成であります、本町の置かれている状況を

考えるとき、大変困難な作業になることが予想されますが、理事者、職員の英知を結集し、取り組んでいただきたくお願いするものであります。議会を二元代表制の一翼を担う立場で参画してまいります。

結びになりますが、議員並びに理事者の皆様の今後ますますのご健勝、ご多幸をご祈念申し上げ、年頭に当たってのご挨拶といたします。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

以上で挨拶が終わりましたので、議事日程に従い、議事を進めてまいります。

◎議案第1号

○議長（堀内哲夫） 日程第3、議案第1号 平成26年度上砂川町一般会計補正予算（第5号）について議題といたします。

提案理由の説明を求めます。奥山町長。

○町長（奥山光一） ただいま上程されました議案第1号 平成26年度上砂川町一般会計補正予算（第5号）について提案理由を申し述べますので、ご審議くださるようお願いいたします。

平成26年度上砂川町一般会計補正予算（第5号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ220万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ27億1,385万円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成27年1月16日提出

北海道上砂川町長 奥山光一

以下、内容の説明は副町長からいたしますので、よろしくお願いいたします。

以上でございます。

○議長（堀内哲夫） 引き続き内容の説明を求めます。林副町長。

○副町長（林 智明） ご指示によりまして、議

案第1号について内容の説明をいたします。

2ページであります。第1表、歳入歳出予算補正。1、歳入、20款繰越金220万円の追加で、6,169万3,000円となります。

1項道繰越金、同額であります。

歳入合計が220万円の追加で、27億1,385万円となります。

2、歳出、2款総務費220万円の追加で、1億4,443万4,000円となります。

1項総務管理費220万円の追加で、1億1,144万8,000円となります。

歳出合計が220万円の追加で、27億1,385万円となります。

事項別明細書、4ページ、歳出でございます。

このたびの補正予算につきましては、来年度新規職員採用に係る職員住宅修繕料と昨年12月7日に発生いたしました旧鶉草々公園の陥没に係る最終修復費用を追加するものでございます。

3、歳出、総務費、総務管理費費、5目財産管理費220万円の追加で、2,673万8,000円となります。

資料ナンバー1をご参照願います。旧鶉草々公園につきましては、昨年12月7日に縦40センチ、横1.3メートル、深さ2メートルの陥没が発生し、発生後重機を入れ、陥没部分を試掘したところ、地面から1.5メートル下に岩盤層があり、さらにその下に空洞があったことから、状況を確認し、土砂の埋め戻しを行うなど最低限の安全措置を講じたところでありますが、雪解け後状況を確認し、最終的な措置を講ずるための費用と来年度新規採用者6名分の職員住宅修繕料、合わせて11節需用費220万円を追加するものでございます。

次に、歳入でございます。2、歳入、繰越金、繰越金、1目繰越金220万円の追加で、6,169万3,000円となります。前年度繰越金を充当し、収支の均衡を図るものでございます。

以上でございます。

○議長（堀内哲夫） 以上で提案理由並びに内容

の説明が終了いたしましたので、これより順次質疑、討論、採決を行ってまいります。

本件に対する質疑を受けます。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（堀内哲夫） ないようですので、打ち切ります。

これより討論を行います。討論ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（堀内哲夫） 討論なしと認めます。

これより議案第1号について採決いたします。

お諮りいたします。本件は、原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（堀内哲夫） 異議なしと認めます。

したがって、議案第1号 平成26年度上砂川町一般会計補正予算（第5号）については、原案のとおり決定いたしました。

◎閉会の宣告

○議長（堀内哲夫） 以上で本理事会に付託されました案件の審議は全部終了いたしました。

したがって、平成27年第1回上砂川町議会臨時会を閉会いたします。

どうもご苦労さまでした。

（閉会 午前10時18分）

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

議 長 堀 内 哲 夫

署 名 議 員 川 岸 清 彦

署 名 議 員 吉 川 洋